

審査会実施要領 (新型コロナウイルス感染症対策)

審査会要項 (受審者募集) における確認事項

次のことが当てはまる人は
審査会に参加できない。

- ①体温が 37.5 度以上ある人や 37 度以上あり且つ風邪症状がある人。
- ②同居家族や身近な知人に感染者、または感染の疑いのある方がいる人。
- ③過去 14 日以内に渡航歴のある人や感染流行地域を訪れた人。

- ④基礎疾患のある人は、あらかじめ主治医に相談のうえ、審査会参加の了解を得てください。

※基礎疾患のある人…糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患、透析を受けている人、抗がん剤などを用いている人。

- 審査会に申し込む人は、自己の責任において当日の審査会に参加するものとする。
- 過去に新型コロナウイルス感染歴のある方は、受審について医師と相談して決める。
- 保護者 (家族) 同伴で来場した場合、受審者以外の方は審査会場のある施設内には入場できない。基本的に送迎のみとする。特別な理由で入場を認める場合でも、発熱や風邪症状がある方の入場は厳禁とする。(入場者は必ずマスク着用)
- 審査会当日の集合時刻について、要項を熟読して間違いのないように努める。

審査会当日の注意事項

- 着替えは原則自宅で済ませておく。やむなく審査会場の更衣室を利用する場合は密を避け、交代で使用する。
- 審査会に参加する時はマスクを必ず着用すること。(外出時から使用)
- 受審者確認票を必ず持参すること。忘れると会場に入れない

受審者確認票

審査会当日に審査会に参加される方は、必ず事前に受審者確認票に記入を依頼いたします。
※メールアドレスを記入する場合は必ず審査会当日の受付までお持ちください。

氏名	性別	年齢	住所

【受審者確認票】
審査会当日に審査会に参加される方は、必ず事前に受審者確認票に記入を依頼いたします。
※メールアドレスを記入する場合は必ず審査会当日の受付までお持ちください。

【審査会当日の注意事項】
審査会当日は、必ずマスクを着用し、会場内ではマスクを着用し、咳やくしゃみが出た場合はマスクを交換してください。
会場内では、必ずマスクを着用し、咳やくしゃみが出た場合はマスクを交換してください。
会場内では、必ずマスクを着用し、咳やくしゃみが出た場合はマスクを交換してください。

- 木刀が必要な場合は忘れずに携行する。
審査において**自分の木刀を他人に貸さない**。また他人の木刀を**使わない**。
- 施設内に入場する者は全員必ずマスクを着用し、私語を慎むように心がける。
- 入場する時も含めて、常にフィジカルディスタンス（他の人との距離）を約 2m（最低でも 1 m）確保する。
- 審査前および審査後に手洗い、うがい、手指のアルコール消毒を行う。できれば足の裏も除菌用ウェットティッシュで拭く。
ごみはビニール袋に入れ密封する。

審査について

※道具の貸し借りは、禁止

【実技審査】

- 飛沫防止対策用の面を必ず使用する（面マスクガード着用）。**面マスクを必ず着用**する。
- 面マスク**の着用については、酸欠にならないように
 - ①立体的に覆う。（マスクと口の間に少し空間を設ける）
 - ②**鼻出しはしない**ようにしてください。
- 鏝**（こ）**合わせ**にならないように心がける。
もし、鏝合わせになったら、お互いにすぐに解消する。

【形審査】

- 形審査においては、受審者は必ずマスクを着用する。
- 自分の木刀を他の人に**貸さない**。また他人の木刀を**使わない**。

【学科試験】

- 学科試験**は課題に対する**レポート提出**とする。
レポートは **A4** サイズの用紙（指定の用紙）で必ず**手書き**とする。
- 課題は要項内で発表する。受審者は**審査申込書と同時にレポート**を提出する。